

2006年度予算の概要

・一般会計資金収支予算

1. 収入の部

収入総額は、757億7,298万円であり、前年度と比較して82.2億円(12.2%)の増となる。主な要因は、「学生生徒納付金収入」及び「資産売却収入」の増である。

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度比増減額	増減率%
学生生徒等納付金収入	34,576,786	1,517,607	4.6
手 数 料 収 入	2,800,948	282,486	11.2
寄 付 金 収 入	818,970	41,040	5.3
補 助 金 収 入	3,677,751	4,380	0.1
資 産 運 用 収 入	856,455	54,439	6.0
資 産 売 却 収 入	11,800,000	8,800,000	293.3
事 業 収 入	326,950	85,755	35.6
雑 収 入	2,066,778	286,332	12.2
前 受 金 収 入	6,983,826	174,694	2.6
そ の 他 の 収 入	2,600,742	34,694	1.3
資金収入調整勘定	10,331,218	増 2,827,257	37.7
前年度繰越支払資金	19,595,000	517,754	2.7
収入の部合計	75,772,988	8,220,994	12.2

主な款別内訳は、次の通り。

- (1) 『学生生徒等納付金収入』は、345億7,678万円を計上。入学金及び学部の教育充実費の増額改定に伴い、前年度と比較して15.1億円(4.6%)の増収(予算基礎学生数は32,365人、前年度比770人減)。
- (2) 『手数料収入』は、28億94万円を計上。このうち主な内容は、「入学試験料」の27億6,208万円、入学志願者数は、94,212人(大学入試センター試験料、地方会場でも実施する全学部統一入学試験料及びユビキタスカレッジの入学試験料を含む。)を見込んだ。
- (3) 『寄付金収入』は、8億1,897万円を計上。主な内容は、教育振興協力資金として7億円、その他研究所指定寄付金、TLO奨学寄付金及び寄付講座寄付金等を1億1,817万円を計上した。
- (4) 『補助金収入』は、36億7,775万円を計上。

「国庫補助金」は、32億8,203万円を計上。このうち「経常費補助金」については、31億円を計上。「研究設備補助金」は、1,806万円、「研究装置等補助金」は1億25万円を計上した。

「地方公共団体補助金」は、3億3,792万円を計上。これは、主に高等学校・中学校に対する「東京都補助金」である。

「その他補助金」は 5,779 万円。主なものは事業創出実用化研究開発事業補助金である。

- (5) 『資産運用収入』は、8 億 5,645 万円を計上。主に受取利息・配当金収入及び施設設備貸出による利用料収入である。
- (6) 『資産売却収入』は、118 億円を計上。硬式野球部移転計画に伴う「固定資産売却収入」の他に、前年度末に保有する短期運用債券買い換えのための 30 億円の売却収入がある。
- (7) 『事業収入』は、3 億 2,695 万円計上。内容は「農場収入」「診療所収入」「受託事業収入」である。
- (8) 『雑収入』は、20 億 6,677 万円を計上。このうち「私立大学退職金財団」からの交付金が 11 億 8,511 万円、教職員が拠出する「年金掛金収入」が 2 億 7,158 万円、「リバティ・アカデミー受講料収入」が 3 億 963 万円及び「その他の雑収入」が 3 億 45 万円である。
- (9) 『前受金収入』は、69 億 8,382 万円を計上。主に年度内に受け入れる 2007 年度新入生の学生生徒等納付金の見込額である。
- (10) 『その他の収入』は、26 億 74 万円を計上。奨学金等の「貸付金返還金」7 億 5,262 万円、「未収入金収入」14 億 2,188 万円及び「退職給与引当資産繰入」3 億 1,325 万円である。
- (11) 『資金収入調整勘定』は、103 億 3,121 万円を計上。これは、前記の各収入予算額のうち当期に資金の受入が行われない「期末未収入金」及び「前期末前受金」を収入予算額から控除するものである。「前期末前受金」には硬式野球部調布グラウンド売却に伴う 26 億 4,000 万円が含まれている。
- (12) 『前年度繰越支払資金』は、195 億 9,500 万円を計上。前年度末の現預金有高の見込額である。

2. 支出の部

支出総額は、収入総額と同額 757 億 7,298 万円である。

(単位：千円)

科 目	予 算 額	前年度比増減額	増減率%
人 件 費	26,204,968	22,260	0.1
物件費および経費	12,727,713	638,014	4.8
支 払 利 息	5,400	2,600	32.5
借入金返済支出	55,550	7,510	11.9
施設関係支出	13,223,871	12,083,301	1059.4
設備関係支出	1,461,760	247,746	14.5
資産運用支出	5,015,000	10,000	0.2
その他の支出	5,879,009	144,779	2.5
予 備 費	400,000	0	0.0
資金支出調整勘定	6,728,663	増 2,287,667	51.5
次年度繰越支払資金	17,528,380	791,289	4.3
支出の部合計	75,772,988	8,220,994	12.2

主な款別内訳は、次の通り

(1) 『人件費』内訳

「教員人件費」	147.6 億円	(前年度比	3 億 6,502 万円増)
「職員人件費」	80.6 億円	(前年度比	3,587 万円減)
「役員報酬」	1.1 億円	(前年度比	2,830 万円増)
「退職金」	17.8 億円	(前年度比	4 億 1,671 万円減)
「年金給付金」	14.7 億円	(前年度比	3,700 万円増)

人件費総額では、262 億 496 万円、前年度比 2,226 万円減。「教員人件費」には、採用費による 5 億 6,715 万円(113 名分)を計上。

(2) 『物件費および経費』は、127 億 2,771 万円を計上。前年度と比較して 6 億 3,801 万円(4.8%)の減少。例年どおり、教育研究体制の維持向上と教育環境への配慮と合わせて、一般経費の徹底的見直しを図った。重点施策としては、ユビキタスカレッジの設置、新学部・新大学院の設置、大型研究プロジェクトへの対応、教育・研究改革の支援・推進、学校支援・キャリア教育支援への対応、教育の情報化の観点からの情報関連経費対応、奨学金制度の充実、体育会の強化、国家試験対策の強化、社会連携事業の推進、広報関係等の充実経費が盛られている。また、各キャンパスの施設・設備にかかる環境整備及び省エネルギー対策への配慮も必要額を織り込んでいる。

(3) 『支払利息』は、540 万円を計上。私学振興・共済事業団からの借入金利息である。

(4) 『借入金返済支出』は、5,555 万円を計上。私学振興・共済事業団からの借入金返済金 5,555 万円(2006 年度末借入金残高は、5,555 万円)である。

(5) 『施設関係支出』は、132 億 2,387 万円を計上。内訳は次の通り。

「土地」

- ・硬式野球部府中グラウンドの取得

「建物」

- ・駿河台 D 地区建物建設計画(調査費及び設計・監理料を含む。)

- ・硬式野球部体育施設購入

- ・駿河台校舎研究棟空調設備更新工事(設計・監理料を含む。)

- ・和泉校舎空調機更新工事(研究棟・視聴覚棟)

- ・生田校舎中央監視設備更新工事 他 1 件

「構築物」

- ・硬式野球部体育施設購入

- ・生田学生会館屋外掲示板設置工事 他 5 件

「建設仮勘定」

- ・明治高等学校・中学校調布新校舎建設(備品・情報を含む設計・管理料)

- ・八幡山スポーツセンター設置工事

- ・黒川農場(土木設計・地質調査)

- ・駿河台校舎 11 号館受変電設備更新工事設計業務委託 他 2 件

(6) 『設備関係支出』は、14 億 6,176 万円を計上。内訳は、次の通り。

- | | |
|--------|-----------|
| 「機器備品」 | 8億4,839万円 |
| 「図書」 | 6億1,336万円 |
- (7) 『資産運用支出』は、50億1,500万円を計上。内訳は、次の通り。
- | | |
|--|---------|
| 「有価証券」30億円は、短期運用債券買い換えに伴う購入費。 | |
| 「第3号基本金引当資産」(奨学基金等)の積立 | 1,400万円 |
| 「特定引当資産」の積立
(指定寄付金・積立金果実の積立) | 100万円 |
| 「第2号基本金引当資産」(明治高等学校・中学校調布新校舎
建設)の積立 | 20億円 |
- (8) 『その他の支出』は、58億7,900万円を計上。内訳は、次の通り。
- | | |
|------------|------------|
| 「貸付奨学金」 | 8億6万円 |
| 「退職給与貸付金」等 | 2億6,000万円 |
| 「未払金支払」 | 45億9,892万円 |
| 「前払金支払」 | 2億2,000万円 |
| 「保証金支払」 | 2万円 |
- (9) 『予備費』は、前年度と同額4億円を計上。
- (10) 『資金支出調整勘定』は、67億2,866万円を計上。前記の各支出予算額のうち当期に資金の支払いが行われない「期末未払金」及び「前期末前払金」を支出予算額から控除するものである。「前期末前払金」には硬式野球部府中グラウンド購入に伴う26億4,000万円が含まれている。
- (11) 『次年度繰越支払資金』の175億2,838万円は、年度末の現預金有高の見込額である。『前年度繰越支払資金』より20億6,662万円減少している。

・一般会計消費収支予算

1. 消費収入の部

消費収入合計は、帰属収入合計から『基本金組入額』を控除した 387 億 854 万円であり、前年度と比較して 11 億 5,052 万円 (2.9%) の減少。帰属収入が増加したにもかかわらず、「基本金組入額」が増加したため消費収入の部合計は減少となった。

(単位：千円)

科 目	予 算 額	構成率%	前年度比増減額	増減率%
学生生徒等納付金収入	34,576,786	64.6	1,517,607	4.6
手 数 料 収 入	2,800,948	5.2	282,486	11.2
寄 付 金 収 入	878,970	1.6	41,040	4.9
補 助 金 収 入	3,677,751	6.9	4,380	0.1
資 産 運 用 収 入	856,455	1.6	54,439	6.0
資 産 売 却 差 額	8,378,921	15.6	8,378,921	-
事 業 収 入	326,950	0.6	85,755	35.6
雑 収 入	2,066,778	3.9	286,332	12.2
帰属収入合計	53,563,559	100.0	9,969,418	22.9
基本金組入額 ()	14,855,012	27.7	増 11,119,942	297.7
消費収入の部合計	38,708,547	72.3	1,150,524	2.9

(1) 帰属収入合計は、535 億 6,355 万円であり、前年度と比較して 99 億 6,941 万円 (22.9%) の増。各科目の内容及び金額は、『寄付金収入』及び『資産売却差額』を除いて資金収支予算と同じである。消費収入の『寄付金収入』には、消費収入固有の『現物寄付金』6,000 万円が計上されている。また『資産売却差額』は、硬式野球部調布グラウンド売却に伴うものである。

(2) 『基本金組入額』は、148 億 5,501 万円を計上。第 1 号基本金の土地、建物、構築物に上記硬式野球部府中移転計画に伴う取得が含まれている。第 1 号から第 4 号の基本金の内訳は、次の通り。

第 1 号基本金 (当期取得資産)	127 億 9,101 万円
土 地	65 億 4,142 万円
建 物	21 億 6,306 万円
構 築 物	7 億 1,557 万円
建設仮勘定	27 億 6,760 万円
図 書	6 億 336 万円
第 2 号基本金	明治高等学校・中学校調布新 校舎建設計画
	20 億円
第 3 号基本金	奨学基金等
	1,400 万円

2. 消費支出の部

消費支出の部合計は、432 億 4,101 万円であり、前年度と比較して 7 億 5,932 万円 (1.7%) の減。

(単位：千円)

科 目	予 算 額	構成率%	前年度比増減額	増減率%
人 件 費	25,727,106	59.5	8,437	0.0
物件費および経費	17,308,624	40.0	713,143	4.0
支 払 利 息	5,400	0.0	2,600	32.5
資 産 処 分 差 額	172,884	0.4	68,022	28.2
徴収不能引当金等繰入額	27,000	0.1	16,000	145.5
消費支出の部合計	43,241,014	100.0	759,328	1.7

主な款別内訳は、次の通り。

(1) 『人件費』は、257 億 2,710 万円を計上。

「教員・職員人件費及び役員報酬」は、資金支出予算額と同額。

「退職金」は、8 億 6,044 万円を計上。資金支出「退職金」の 50%相当額である。

「退職給与引当金繰入額」は、5 億 4,718 万円を計上。これは、2006 年度末における退職給与引当金(退職金要支給総額の 50%)の必要額を補填するものである。

「年金引当金繰入額」は、13 億 7,201 万円を計上。年金会計に係わる法人負担金、教職員の掛金及び年金基金の果実の総額である。

(2) 『物件費および経費』は、173 億 862 万円を計上。これは、資金支出予算額に消費支出固有の科目「減価償却額」45 億 8,091 万円を加えた額である。「減価償却額」は、「建物」・「機器備品」等の固定資産の当期償却額を計上するものである。

(3) 『支払利息』は、資金支出と同額計上。

(4) 『資産処分差額』は、1 億 7,288 万円を計上。これは、硬式野球部移転計画等に伴う建物・構築物と図書の廃棄による資産の除却損である。

3. 消費収支差額の部

「消費収入」が 387 億 854 万円、「消費支出」が 432 億 4,101 万円の結果、「消費支出」が「消費収入」を上回った収支差額、45 億 3,246 万円が消費支出超過となった。

以 上